

# サンパウロ大学への協定留学（交換留学） 月例報告書（4月分）

留学先大学：サンパウロ大学

氏名：深町彰真

～挨拶～

みなさん、お久しぶりです。まだ生きております。文化政策学科 ふかまちです。先月は最初の1～2週間分を書くことが多すぎたのでブラジルの文化、大学についてあまり報告できなかったのが今回の報告書で紹介します！

## 【サンパウロ大学について】

ふかまちが通うサンパウロ大学についてざっと紹介していきます。まだ大学に通って1か月半なのでその期間での知る限りでしゃべりますね。

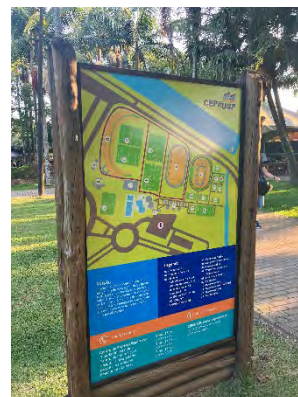
サンパウロ大学のここがすごい（ふかまち調べ）

- ・学費が無料（学費が無料なのに、ブラジル最高の研究設備あるのがすごい…）
- ・治安が良い（敷地内に大学警察がいて巡回している）
- ・学食が 2R\$=52円：2023/4月（安すぎ。留学生も安く食べられるのはありがたい）
- ・最寄り駅から無料往復バス（治安の悪いブラジルで夜歩くのは危険なので助かる、大学広いし）
- ・学生は無料で使える広大な学内運動施設（浜松の四ツ池運動公園くらいはある）
- ・野生のサルがいる（※元気な男子大学生のことではない。手のひらくらいの可愛いサル）
- ・敷地内に銀行密集地がある。（身近に言うなら静岡銀行、ゆうちょ、JA、浜松磐田、清水銀行 etc. が同じ場所に軒を連ねている感じ。敷地内で安全だし、払い込みや引き出しに便利）
- ・売店が多い（文具、アパレル、ファストフード、本、ジャンルは様々）
- ・学生活動に寛容（とても自由、何しても良い）
- ・ティラノサウルスの化石模型がある

※今の時点ではこんな感じです。また気づきがあれば更新していきますね。



リーズナブル学食



学内運動施設（CEPEUSP）







恥ずかしがり屋のサル



ティラノサウルス



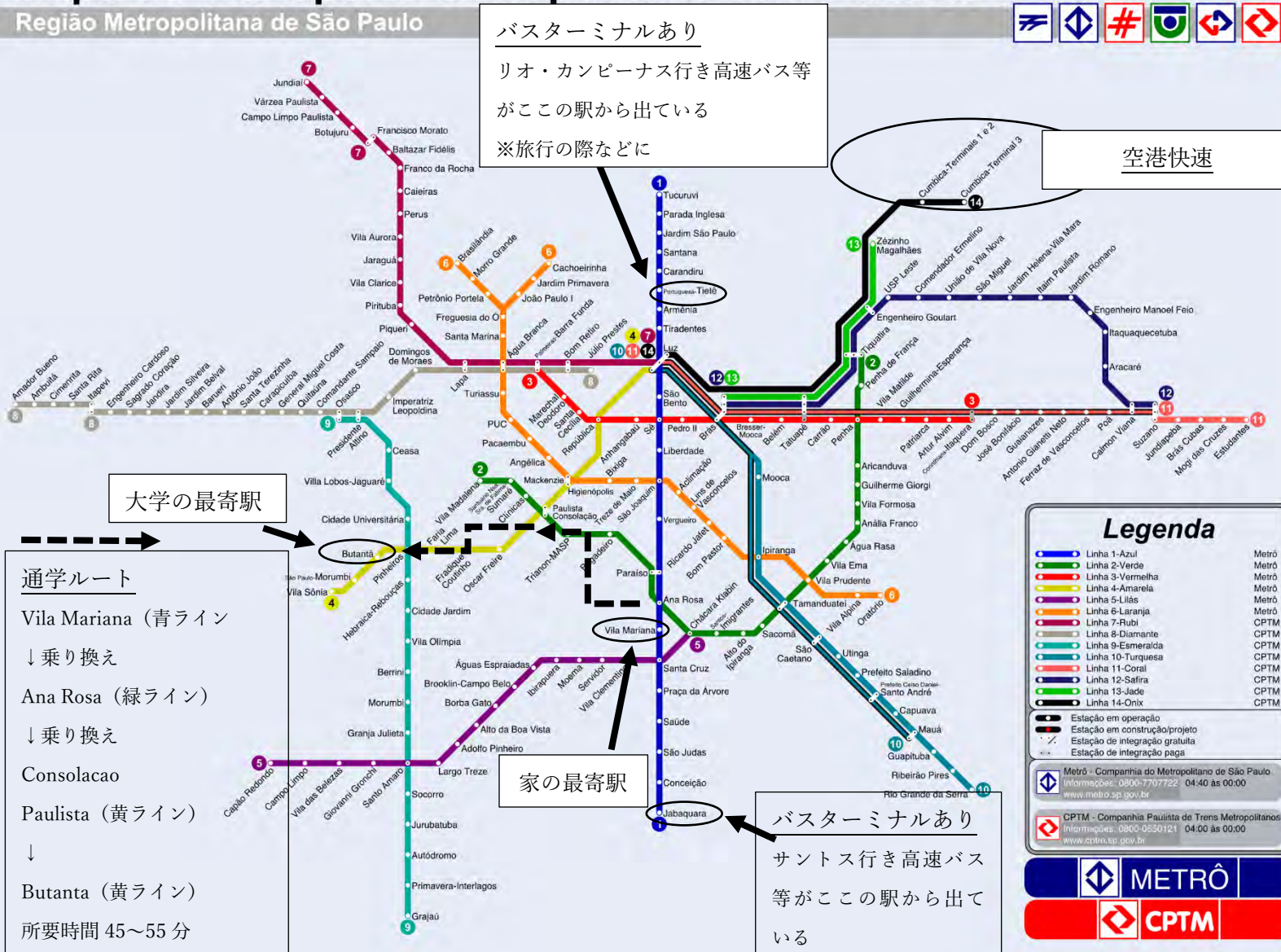
バス (二両編成)

## 【図解 公共交通機関マスター】

このコーナーではサンパウロの公共交通機関について説明していきます

# Mapa do Transporte Metropolitano sobre trilhos

Região Metropolitana de São Paulo





基本的にこの路線図に記載の駅であればどこからどこまで乗っても 4.40R\$≒120 円です。

#### 【Metro】

メトロというのは地下鉄のことで青、緑、赤、黄、紫、オレンジはその路線です。前回の報告書では間隔が30秒くらいと書きましたが、実際に計ってみると1~3分でした🙄でも、間隔は東京のように短くてほんとうに便利です。



(地下鉄のホーム：Butantã 駅)

#### 【CPTM】

CPTM というのは地上を走る車両のことを指します。上記のメトロの路線色以外が CPTM の路線になります。車両は日本の新幹線と電車の中間のような見た目をしています。体感では 40~50 km/h くらいの速さで巡行。車両が到着する間隔は 5~10 分です。



(CPTM のホーム：Luz 駅)

サンパウロの鉄道を使ってみた感想なのですが、思ったより時間間隔が正確、綺麗、わかりやすいですね。車両ももう少ししょぼいかなと予想してたのですが、乗り心地も悪くないです。強いて言うなら「もう少し運転手はブレーキをやさしくして思いやり運転をしてほしい」ですね。

サンパウロの鉄道はこのようにしっかりとしているわけですが、トラブルがないわけではありません。ブラジルではよくストライキが起きます。ストライキが起きますと路線全線で運航停止や指定区間での運航停止などと鉄道が利用できないことがあります。(私も3月下旬に3日間程度のストライキに巻き込まれ、地下鉄の青路線が停止し通学ができませんでした。)

ブラジルで生活しているとブラジルでの働き方と日本での働き方の違いに気付かされることが多くあります。ブラジルでの働き方についてまた機会があれば詳しく書いてみようと思います。

## 【ブラジルのビール🍺】

私がこの留学で4番目くらいに楽しみにしていたものそれはブラジルの「ビール」です。ポルトガル語で Cerveja! スーパーに行くとみんなカートンでビールを買っているのを見ます。ブラジルで好きなものを聞かれたらとりあえず「そうだね、サッカーとビールが好きだよ」と言っておけば、間違いはないです。そんなブラジルで売っているビールについてお話しします。21歳の若者がなにビールを語っとんだ〜と有楽街のおっちゃんに言われそうですが、話します。

※お酒は20歳から🍷

あなたは20歳以上ですか？

はい ・ いいえ

～価格について～

ブラジルで売っている缶ビールの相場

269ml 1本/ 2.2R\$~3R\$ (60円~85円)

350ml 1本/ 2.3R\$~4.5R\$ (65円~120円)

※カートンで買うと30R\$~40R\$くらい

よく行くスーパーではこのくらいの値段で売られています。日本と比べたら安く感じませんか？日本にいた時、私は黒ラベルと迷って金麦を買うくらいのケチだったわけですが、ブラジルに来てからは、迷わず自分が飲みたいビールを値段気にせず買えるようになったので、ブラジルビールの物価に感謝しながらショーケースに手を伸ばしております。🍷

～メジャーなブランド～

【SKOL】 2.2R\$~3R\$

ここのビールはとにかく安いです。スーパーの最安値ビールを探そうとするとだいたいこのビールにたどり着きます。さっぱりしていて、ごくごくいけますね。文化政策学科の曾根先生はビール好きで有名ですが、先生が講義のなかで「国や地域によってビールの在り方は違う。暑い地域ではごくごく飲むので軽くて度数の低いビールが飲まれる。逆に寒い地域では体温を上げるため重く度数の高いビールが飲まれる」と言っていたのを思い出しました。まさにこのビールは前者にあたりますね。

【BRAHMA】 2.99R\$~3.5R\$

次は BRAHMA です。ふかまちのお気に入りビールです SKOL より高くはなりますが、なんですかね日本のビールと近いのを感じます。お店でこのビールを扱っていたら、まずこれを注文します。ブラジルでは日本のビールは簡単には手に入らないので、これをよく飲みます。日本のビールが恋しくなりますねえ。

【ITAIPAVA】 2.3R\$~2.7R\$

ITAIPAVA は手ごろな価格で飲めるビールとしてサンパウロ大学の学生に人気です。350ml が 2.3R\$ で買える時もあります。ただこのビールも SKOL と同様に味が薄いので、ふかまちはあまり買いません。このビールはリオデジャネイロの郊外の地名から命名されたようで、リオの方での人気が高いらしいです。



## 【BOHEMIA】 2.5R\$～

BOHEMIA ビールはブラジルの老舗ブランドにあたります。このビールもふかまちは買うことがありますね。ちょっと調べたのですが創業は 1853 年で約 170 年ブラジルビール業界を引っ張ってきたブランドだそうです。飲んだ感じも薄くなく、Budweiser に近いかもしれなくもなくもないかなと思います。ブラジルにいても Budweiser は買えますが、値段が少し高いのと BOHEMIA が近い味をしているのでふかまちは BOHEMIA を選んで買っています。



## 番外編

### 【Antartica Original】※瓶ビール

Antartica Original は缶ビールでの販売ではなく、瓶ビールでの販売がメインですが、このビールはブラジルの友達のお気に入りです。飲みやすさに定評があります。日本から来ていた留学生の友達もこのビールで、苦手だったビールを克服したそうです。この飲みやすさが理由かどうかはわかりませんが、皆で瓶ビールを注文してシェアをするような場面では、Heineken か Original ビールになることが多いです。



今のところ記憶に残るブラジルのビールはこんな感じです。世界で3番目の消費量を誇るブラジルには、まだまだふかまちは知らないビールがたくさんあります。帰国するまでにもう少しビール探検を試してみようと思います。

また、ビールのお供に自分でブラジルおつまみを作ってみたりもしているので、機会があれば紹介したいと思います。

## 【ブラジルでの防犯対策】

皆さんの中にもブラジルに留学してみたい、旅行してみたいと考える人もいないでしょうか？これまでの留学期間で感じたブラジルの危険なことを話していきます。

### ① 外歩き中のスマートフォンの使用は要注意

- ・日本と違って、ブラジルでは外でスマホを使うのはNG
- ・油断すると視界の横や後ろから見知らぬ手が…
- ・道に迷ったりしても、コンビニなどに寄り、確認しながら目的地を目指す方がいい
- ・ブラジルでは iPhone はとても高価という認識あり。iPhone を使っているだけで目をつけられたり、お金を持っていると思われるので iPhone ユーザーは特に注意





## ② 夜間外出時間に注意

- ・ 独り歩き NG の時間帯 19:00～翌 5:00
- ・ 日が落ちたらもう危ない。
- ・ 交通機関利用時は 24:00 くらいまでならギリギリ大丈夫
- ・ なるべく大きく明るい道路を選んで歩く
- ・ 近道が安全とは限らない。



## ③ バイクに注意

- ・ ブラジルではデリバリーがとてもさかん→デリバリーバイクがたくさん
  - ・ デリバリーバイクになりすました犯罪も多い
  - ・ 普通に後ろからくるバイクにももの盗られる→周囲を常に警戒👁️
- ※関係ないけど、ブラジルのバイクは信号無視めっちゃする。赤信号停まってる車の隙間からニョキっと出てくるので歩行者用信号あんまり意味ない。



## ④ 車に乗っていても気が抜けない

- ・ ぼったくりタクシーに注意→基本タクシーは使わなくてよいつ
- ・ Uber は便利だけど油断大敵

※Uber は一般の人が運営する送迎サービスでタクシーの 1/4 くらいの安さ。運転手は一般人なので注意は必要。誘拐もあるそう。

- ・ 信号待ちで強盗に襲われることもある。

## ⑤ 貴重品の持ち歩き

- ・ 現金は必要最低限で十分。(15R\$~50R\$くらい)
- ・ スマホはダミーなど複数台持っておくといいかも  
→ダミー渡せばその場はやり過ごせるかも
- ・ クレジットカードは何枚も持たないで一枚だけ持つ  
→タッチ決済機能付きは盗まれた後に簡単に使われてしまうため要注意



### 【お詫び】

先月予告でお伝えした「幽霊が出る…アチバイアの大規模農園と奴隷部屋」は書くことが沢山あるので来月分に記載します。(土下座)

ひとこと (つぶやきです)

ブラジルではスマホが気軽に触れないので、写真もむやみやたらに撮れないのが痛いですね。「わ、これ撮りたいな」と思っても注意しなければいけないので...今月からは周囲に目を配りながら写真を撮るバンバン撮っていきましょう。

危険なブラジルでも親切な人はたくさんいて、地下鉄などに乗っていると、みんなすすんで席を譲ったり、落とし物した人がいたら車両を降りてまで届けたり、周囲のみんなで小さい子のおもりをしたりと「なんだブラジル良い国じゃん。」と思うことがよくあります。スマホを使うタイミングがないからこそコミュニケーションの機会が増え、助け合いもできるのかなと感じます。街は路上生活者の横をピカピカのベントツが走り、貧富の格差という現実を生々しく突き付けられます。富裕層が集まるサンパウロの地区ではブラジルが日本と同じくらいの先進国のように感じます。高いお金を払えば日本と近い水準で生活もできると思います。しかし、ふかまちは、そんな上位0.数パーセントのブラジル人の生活より、平均的で、日常性の中にあるブラジル人の生活こそ価値があると思うので、庶民的なブラジル人の生活に溶け込み、気づきを得ながら留学生活を送りたいと考えています。👏👏

4月になって日本の学期もはじまりましたねえ。ふかまちが所属しているサークルの活動もブラジルまでしっかり伝わっています。みんなが楽しんでいるのを見たり聞いたりすると「ふかまちも参加したいな」と思ってしまいますが、今は今で、ブラジルでできることを沢山経験して帰国しようと思います。

#### 知り合いへ

ふかまちはでっかくなって日本に帰りますよ。

